

# 議案第1号 平成28年度事業報告について

## 平成28年度主な活動について

### 活性化拠点づくりグループ

#### <ご当地検定事業>

##### ●第3回飯能ご当地検定

市内外の方々に飯能市の魅力を再発見して愛着を深めていただくとともに、おもてなしの観光案内ができるまちなか案内人の育成を目的に実施。



ご当地検定の様子

【勉強会】6月19日(日)13:00～

「飯能市民が燃えた日～武蔵野鉄道と観光開発～」

参加者…18名

【事前講習会】7月31日(日)10:30～、8月20(土)19:00～

参加者…7/31 17名 8/20 11名

…希望者を対象に、検定に向けた講習会を開催。

【検定本番】8月27日(土) \*受検者数:29名(1級取得者数:8名)

…今後は、1級の方々を中心に観光案内等へ協力・連携を図る。

【一級二級獲得者 表彰式】

日時 11月5日(土)

場所 J.C.飯能まつり特設ステージ

内容 ご当地検定 一級二級獲得者への表彰を飯能まつり特設ステージにて行う

観客 150人

##### ●私の飯能学

商業活性化グループが運営する、まちなかスタジオ「飯能アッさらし一学園」の空き時間を利用し、隔週土曜日18時より各回市民講師を招いて講義を開催。

【H28年度開催回数】21回(累計28回)

【H28年度参加人数】297名(累計397名)



##### ●他グループへの内部出向

2017年度に開催された全国路地サミットの運営協力。

飯能学のチラシ

## まちなか魅力アップグループ

<路地を活かしたまちづくり事業>依頼

### ●一丁目ひだまり公園整備

12月までに9回作業を行った。草取り、剪定、ウッドチップ補充、ゴミ拾いなどを行った。9月末には、全国路地サミットに合わせてコスモスの種を撒いた。近隣の方々にも参加を呼び掛けている。



ひだまり公園

### ●路地愛称看板作成・設置

一丁目ひだまり公園整備作業の後に、路地名看板設置作業(設置場所検討、交渉、設置)を行った、10月までに8回の作業を行い、約60枚の路地名看板を設置できた。



路地愛称看板

## <第14回 全国路地サミット in 飯能～人がつくる 人がつなぐ路地～>

### ◆開催目的

- ①「路地のまち 飯能」を全国にアピール
- ②路地を通したまちおこしやまちづくりの実績をまとめ、発表の場とする
- ③全国の路地のまちづくりをしている人たちと情報交換し、交流を深める。

以上3つの目的をもち、飯能まちなかを元気にする会メンバーが中心となり、全国路地のまち連絡協議会及び各関係団体の多大なるご支援をもって、開催に至った。「はんのう路地グルメ2016+α」との同時開催。晴天にも恵まれ、2日間で予想を上回る人出があった。

### ●路地シンポジウム

開催日時：10/15(土) 13時～17時15分

会場：飯能信用金庫飯能中央支店別館3F

来場者：計109名(一般参加61名、来賓2名、登壇者10名、招待10名、関係者・スタッフ26名)

内容：

- ・基調講演「デザイン→絵地図→まち歩き→まちづくり」の輪廻転生物語 講師：高橋美江(絵地図師・散歩屋)
- ・事例発表

飯能まちなかを元気にする会 まちなか魅力アップグループ「路地を通したまちづくり活動」/飯能地区まちづくり推進委員会「駅からマップ」/飯能商工会議所青年部「はんのう路地グルメ」

- ・パネルディスカッション「過去・現在・未来をつなぐ」
- ・フリーディスカッション



路地シンポジウム

### ●まちづくり活動展示

開催日時：10/15(土) 11時30分～17時15分

会場：飯能信用金庫飯能中央支店別館2F

来場者：約70名

内容：エコツアー関連/まちなかを元気にする会各グループ/路地グルメ/駅からMAP/「こくや」さん古地図/「飯能の”みんな”保存会」資料・踊り披露・お茶の接待/「飯能みち物語」上映/その他市からのPR資料

●懇親会

開催日時：10/15（土）18時15分～19時45分

会場：奥むさし旅館

参加者：42名

●路地まつり

開催日時：<1日目>10/15（土）13時～21時

<2日目>10/16（日）10時～15時



路地まつりの様子

・路地裏マーケット

・路地裏Acoustic Live

・地口行燈・竹灯りストリート

・祭り囃子体験教室

・昔あそび

・路上お絵描き

・一坪キャビン

・ゴム銃サッカー・ゴム銃射的

・路地写真投影

・一丁目ひだまり公園開園記念屋外古写真展 ～路地の思ひ出～



路地裏AcousticLIVEの様子

\*10/10（月・祝）～10/17（月）

会場：仲町エリア中心。南裏通り沿い。(株)矢島工務店様駐車場メイン会場。

来場者：2日間計500名以上

●路地ツアー

開催日時：10/16（日）9時30分～12時

開催場所：小町公園集合、一丁目ひだまり公園解散

参加者：36名



路地ツアーの様子

◆全体の成果

① 「飯能路地」の知名度向上

② 「飯能路地」の賑わいの創出

③ 「飯能路地」を通じた人のつながりの創出

市民のくらしグループ

市民のくらしグループは基本事業として、まちなか交流事業と子育て支援事業を展開。

1、まちなか交流事業

子育て世代・障害をお持ちの世代・シルバー世代等の多世代、異世代間の交流を目指し、それぞれの世代の人々が“まちなか”に集い、真の賑わいを創出する事を目標とした事業です。

その目標達成のため、当面“まちなかの畑”を拠点基地とし農作業を通じて交流事業を展開し、第一段として子育て世代を中心に子供たちに農と食を中心に飯能の農作物を学び、飯能を知り、好きになってもらう事を目指し“まちなかの畑”で麦の生育・大豆の生育・さつま芋の生育など

種付けから収穫まで一連の作業を行いました。その作業を行う過程において、学習会や交流会を行いました。

平成28年度は、前年度に引き続き、大豆の後に二度目の麦の生育を行いました。年度当初の4月上旬に防鳥ネット張り6月に麦の収穫を行いました。収穫後、連作としてさつまいもの種付けを行いました。この間、概ね週1回のペースで雑草取り等の作業を行いました。

実質的にはメンバー数名での作業で、世代間の交流事業までには、至りませんでした。

10月にさつまいもの収穫に合わせて“すいとんパーティー”としての交流事業を行いました。子供さんを含め9名の参加でした。

12月にむさし4Hクラブとの合同イベント「農の大イベント」を開催し、同時に“まちなかの畑”で三度目の麦の種まきを行いました。

「農触」と題した「都市を耕す“エディブルシティ”」の上映会では、子供さんを含め20名の参加を得ました。麦の種まきでは、26名の参加でした。

「農買」と題した、むさし4Hクラブ主催の収穫祭の販売テントブースにも多くの市民の方々にお集まりいただき、大成功として開催できました。

## 2、子育て支援事業

飯能版「あかちゃん駅」の策定を目指し、必要条件や要件の整理などを進め、まちなかに協力施設を拡げるとの方針の基、当面まちなかで開かれる多くの人々が集まるイベント時に、休憩所としての「ホットステーション」の設置運営を目指しました。

「飯能まつり」で「ホットステーション」を開設し、多くの方々にご利用いただきました。

二日間を通じて300名余りのご利用があり、大きな成果があったと考えます。

## 商業活性化グループ

〈空き店舗活用事業〉

### ●まちなかスタジオ飯能アッさらしー学園

中心市街地における賑わいの創出、商業活性化、コミュニティの醸成、健康づくり等を目的としたまちなかスタジオの運営。会員証を掲示により様々な特典が受けられる仕組みづくりを継続。

\*場所：大川学園

\*参加者：H28年度 前期：2953名 後期：2917名  
計5870名



アッさらしー学園チラシ

〈特産品づくり事業〉

### ●特産品認定制度

飯能商工会議所と連携し、本市特産品を市内外にPR等していくための仕組みづくりとして特産品認定制度を構築。